



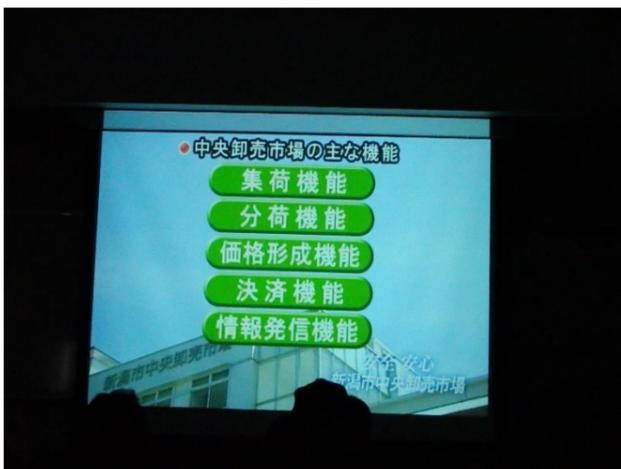
果樹コースの3年生が校外研修に参加してきました。

「果樹コース」では果実の生育管理のほか、果実の市場システムや流通システムを学んでいます。授業での学習を踏まえ、実際の青果市場における卸売市場の役割や価格決定の方法などについて理解を深めてきました。

日 時	令和元年6月 21 日(金)10:00 ~11:30
会 場	新潟市中央青果市場
講 師	新潟中央青果株式会社 総務部 結城 英夫 様
内 容	①青果市場とは ②流通のしくみについて ③青果場の見学



生徒の感想	○取り扱う青果に合わせ、設定温度が異なる低温貯蔵庫があった。 ○青果物は、せり売りより相対売りによって価格決定する方が多いことがわかった。
成 果	科目「果樹」で卸売市場や流通システムについて事前指導を十分行ったことで、生徒からの質問が多く出るなど研修が充実し、学習効果が高まった。また、2年次で加茂市内の選果場を見学していたこともあり、各地域から集荷した青果がどのように県内外に流通して行くのかなどの継続学習に繋がった。
今後の課題	青果物のせり売りは早朝に行なわれる。市場の実際をより身近に感じ、興味や関心、理解を育むことができるよう、研修を実施することが望ましい。
講師の助言	生徒からの卸売市場や流通のしくみについての質問を事前に把握することで、質問に沿った説明やより深い研修に繋がり学習効果が高まるのではないかと。



研修の様子